

2023 年度第 1 回競争契約監視委員会 議事概要

日時：2023 年 6 月 7 日（水）10 時 00 分～12 時 00 分

場所：成田国際空港株式会社 東京事務所

出席：（委 員）日本大学大学院法学研究科 藤村和夫講師（委員長）
早稲田大学理工学術院 柴山知也教授（委員長代理）
神奈川大学 細田孝一名誉教授
宇都宮大学地域デザイン科学部 藤原浩己学部長
（N A A）整備部、用地部、総務人事部、調達部、法務コンプライアンス部
※ 事務局：法務コンプライアンス部コンプライアンスグループ

議事：

1. 開会の挨拶

2. 契約状況等

調達部より、契約状況、随意契約理由及び取引停止措置について説明

| | 委員からの質問・意見 | N A A からの回答 |
|---|---|--|
| 1 | 工事の契約金額が伸びたわけではないが、マーケットより少し遅れて、戻りつつあるという認識でよいか。また、競争環境は戻ってきたという認識でよいか。 | コロナ後の 2020、2021 年度は経営状況を鑑みて、発注を抑制していた。2 年間抑制したため、施設、設備の劣化したものを優先的に工事発注している状況。2023 年度も経営状況を見つつではあるが、同様の傾向となるのではないかと思う。 建築や土木関係は、多い時は 7、8 者程度の応募申し込みがあるが、内容確認し見積提出に至るのは半数程度という感じである。設備系の申し込みはそれより少ないという印象である。 |
| 2 | 不調になった場合、条件（履行期間や契約制限価格など）を変えて公募する場合と、随契になる場合とあるが、その基準はどのようになっているか。 | 不調になった場合、状況に応じて手続き方法を決定している。 |
| 3 | 随契理由を見ると、既存メーカー等が理由になっているものが見取れるが、一度受注した企業が、その後何年か随契できることは予想できるのか。 | その後の保守契約に繋がるという予測は可能であると思う。ただし、設備（機器）更新のタイミングで競争を心掛けている。 |

3. 総合評価方式について

調達部より、以下2件の概要及び契約方式について説明

- 旧菱田小学校他撤去工事
- 第8貨物地区造成工事

| | 委員からの質問・意見 | N A Aからの回答 |
|---|-------------------------------------|---|
| 1 | 「旧菱田小学校他撤去工事」の地域共生点の配点の考え方について聞きたい。 | 簡易型に地域共生点を入れたのは、機能強化工事を控えており、地元へ参加機会を与えようという考え方がある。配点については地域共生型の点数を採用したものの、配点の重みについては全体のバランスを検証し、見直しを行っているところである。 |

4. 低見積価格調査について

調達部より、以下2件の概要及び契約方式について説明

- 2022年度情報セキュリティ監査業務委託
- 旧菱田小学校他撤去工事

| | 委員からの質問・意見 | N A Aからの回答 |
|---|--|--|
| 1 | 「2022年度情報セキュリティ監査業務委託」は、安価な会社が落札したが、履行がきちんとできる会社であったか。 | 契約参加資格者登録もしており、財務状況等も確認できている。また、ホームページも確認し、資格保有状況、情報セキュリティ業務に特化している会社であることも確認している。実際の履行に問題はなかった。 |

5. 無効及び不調案件について

調達部より、以下1件の工事概要及び契約方式について説明

- 複合機のレンタル及び保守（2023年度～）単価契約

| | 委員からの質問・意見 | N A Aからの回答 |
|---|------------|------------|
| 1 | 特になし | |

6. その他

「積算方法の見直し」「少額随意契約の上限額の改正」に係る報告を事前に実施、調達部より補足説明

| | 委員からの質問・意見 | N A Aからの回答 |
|---|--|--|
| 1 | 見積活用方式での契約制限価格の事前公表について、考え方を聞きたい。 | 本来の目的は不正防止であるが、見積活用という方式の特性上、不正防止を図りながら事前公表をなくし手続きを実施できるか検討しているところである。 |
| 2 | 見積活用方式を採用することで、内部技術者の能力低下とならないか。 | 一部については、外部の知見の活用等はあるが、技術力を集約するために、契約手続きに係る部分を技術系社員から離すことを考えているので、能力低下になることはないと思っている。 |
| 3 | 積算と技術は密接な関係なので、軽視はしないでほしいと思う。 | 承知した。 |
| 4 | 見積活用のスキームは工夫されていると思う。積算基準はある程度、後追いとなる。そのため、低い落札率であったり、不調が起こることがある。参考見積を取ることは順応性があると思う。ただし、参考見積が適正かどうか一番神経を注がなければならないと思う。 | 承知した。 |

7. 全体を通しての意見

| | 委員からの意見 |
|---|---------|
| 1 | 特になし |

| | 委員長からの講評 |
|---|-----------------------------|
| 1 | 本日、審議した案件については、適正であったと判断する。 |

8. 次回開催日程について

次回の委員会は、2023年11月26日（金） 10時開催予定
 ※案件抽出については藤村委員長が担当

9. 閉会の挨拶

以上